

令和7年9月5日

各小中学校長 様

福井県小学校長会
会長 松宮 龍栄
福井県中学校長会
会長 野路 佳男

令和7年度 福井県秋季学校事務研究会の開催について（依頼）

みだしの件について、別紙要項により開催する旨、福井県公立小中学校事務職員研究会より依頼がありましたので、貴校事務職員の派遣について格別の御配慮をお願いします。

令和7年9月5日

各小中学校長 様

福井県公立小中学校事務職員研究会
会 長 廣野 るみ子

令和7年度 福井県秋季学校事務研究会の開催について

秋桜の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から、事務職員研究会に対しまして御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

つきましては、みだしの研究会を別紙要項のとおり開催いたします。公務御多忙の折とは存じますが、貴校事務職員の派遣について格別の御配慮を賜りますようお願いいたします。

令和7年度 福井県秋季学校事務研究会

開 催 要 項

- 1 テーマ 子どもたちの確かな学びを支援する学校事務
～学校運営に資する実践の共有と活用を目指して～
- 2 年次別研修課題
キャリアに応じた学校運営参画を目指そう
- 3 目的 すべての事務職員の実務能力および専門的能力の向上を目指すとともに、
事務をつかさどる事務職員として意識改革を図り、学校運営に主体的・
積極的に参画する事務職員として学校教育の発展に寄与する。
- 4 主催 福井県公立小中学校学校事務職員研究会
- 5 後援 福井県教育委員会 福井県小学校長会 福井県中学校長会
- 6 期日 令和7年10月16日（木） 13:30～16:20
- 7 会場 若狭湾エネルギー研究センター
福井県敦賀市長谷64-52-1 TEL 0770-24-2300

8 内容および日程

13:00	13:30	13:40	14:20	14:45	16:20
受付	開会 行事	全体会	休 憩	分 科 会	

(1) 開会行事 (会場：ホール)

(2) 全体会 (会場：ホール)

福井県学校事務共同実施の展望

～下呂市共同学校事務室の視察をとおして～

○下呂市共同学校事務室視察報告

○下呂市共同学校事務室の活動から福井県の共同実施を考える

県事研研究部

(3) 分科会 別紙【分科会詳細】参照 (会場：各分科会会場)

9 参加申込みについて

(1) 下記URLまたは二次元コードにアクセスし、「参加申込み」フォームに入力してください。欠席の報告は不要です。

※パソコンで入力する場合、Microsoft EdgeまたはGoogle Chromeにて

アクセスしてください。URL<https://forms.gle/wM4d5UsCFBUXCprD7>



(2) 参加申込み締め切り 9月12日(金)

10 連絡事項

- ・参加分科会の決定は、後日、一斉メールで連絡します。地域のバランスを考慮し、より多様な交流が生まれるよう人数調整をさせていただきますので、御理解と御協力をお願いします。
- ・受付は全体会場にて各分科会別に行います。
- ・駐車スペースに限りがあります。混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせて早めにお越しください。
- ・「敦賀南スマートIC」はETC専用の簡易型インターチェンジです。ETC車載器にETCカードを挿入した車のみ利用できます。
- ・会員以外の方も参加可能です。研究会当日、受付にて参加費3,000円をお支払いください。その際、領収書をお渡しします。

【分科会詳細】

第1分科会 定員 50 名

会 場： 第3研修室

テーマ	「市町教育委員会との連携・他職種との協働」について考えよう
内 容	文書管理システムの市内統一に向けた福井市共同実施(業務検討委員会)の実践を紹介します。グループ討議では、地教委との連携事例、他職種との協働事例を共有し、直面している課題を解決するために話し合ひましょう。
話題提供	福井支部
準備物	筆記用具

第2分科会 定員 50 名

会 場：第2研修室

テーマ	「C4thを活用した業務改善」を考えよう
内 容	C4th(校務支援システム)が来年度には全県下に整備される予定です。先進支部では、C4thを使い始めて数年たちますが、どのような使い方をしているのでしょうか。勝山支部の活用の仕方をヒントに、よりよい使い方を具体的に考えていきましょう。
話題提供	勝山支部
準備物	筆記用具

第3分科会 定員 70 名

会 場：第1研修室

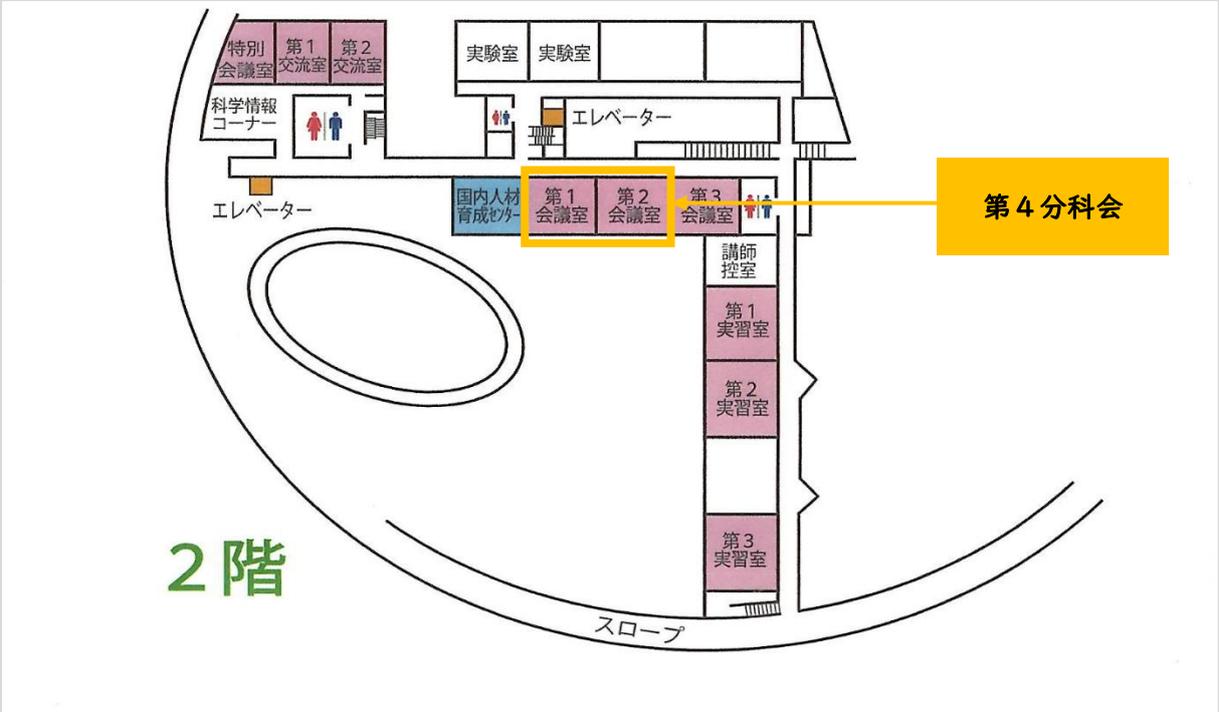
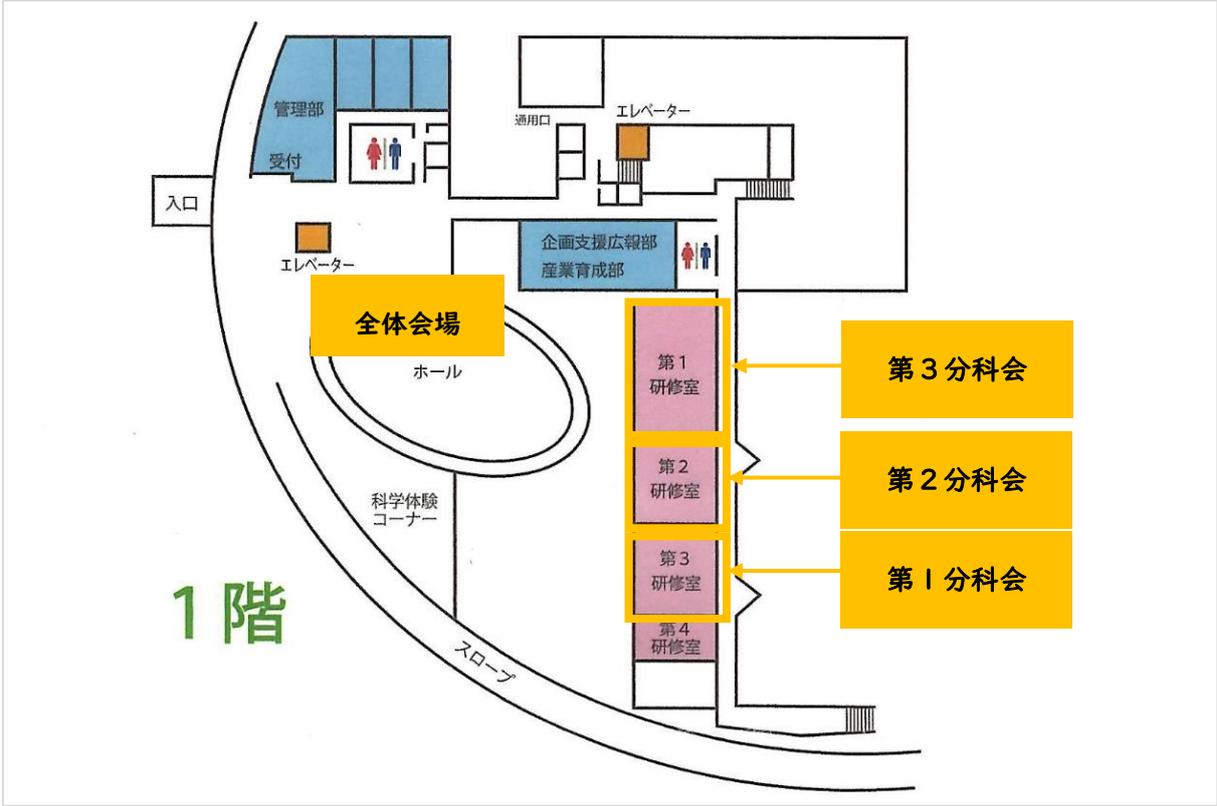
テーマ	「未来の共同実施」を想像しよう
内 容	共同実施を通じて管理職や市教育委員会との連携が進み、それによって実現した業務改善の事例や、現在取り組んでいるチーム別活動の内容をご紹介します。後半のグループ討議では、「これからの理想的な共同実施のあり方」について、参加者全員で意見交換を行います。実践の共有と自由な議論を通じて、今後のより良い学校事務のあり方を一緒に考え、課題解決につなげていきましょう。
話題提供	坂井・あわら支部
準備物	筆記用具

第4分科会 定員 50 名

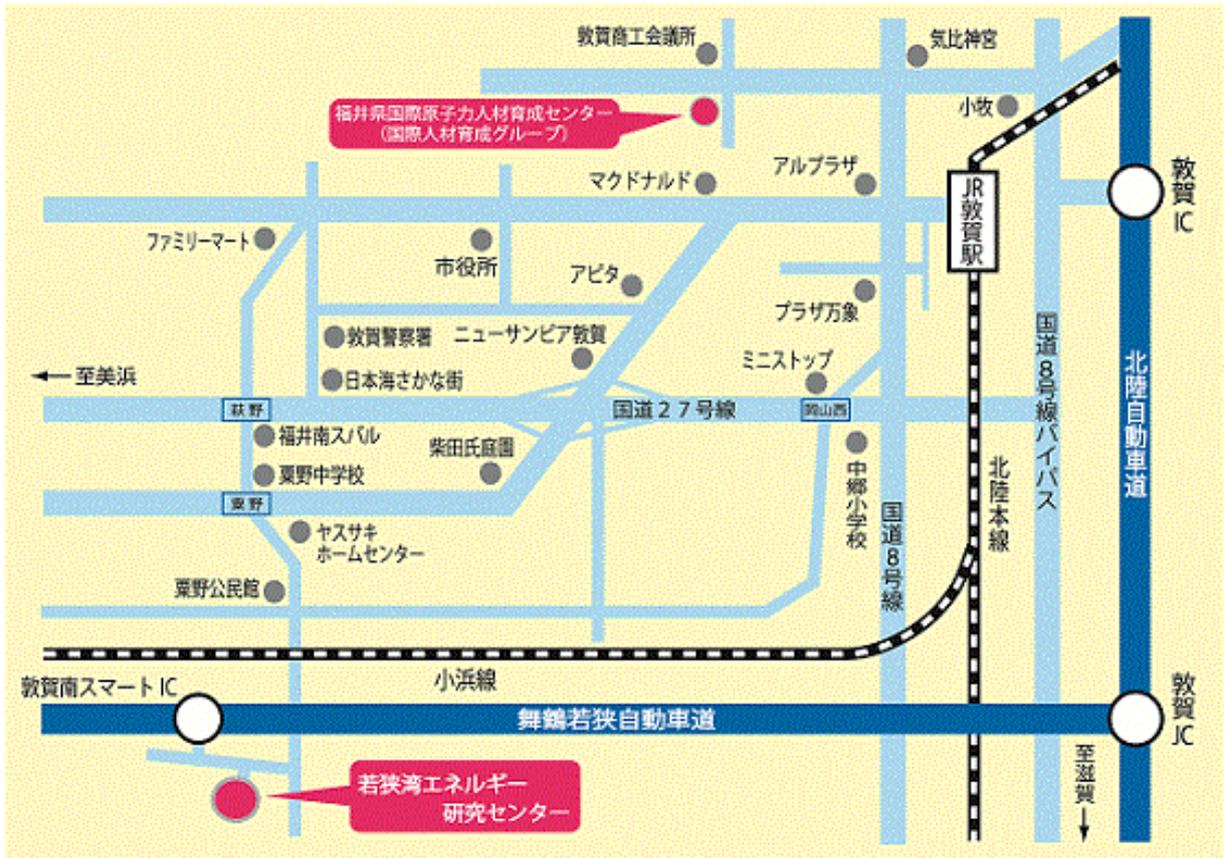
会 場：第1・第2会議室

テーマ	専門職としての強みや他職種との連携・協働を生かした校務運営への参画を目指して
内 容	自らの強みは何かを一緒に考えてみませんか。他職との協同や共同実施での具体的事例をもとに、専門職としての強みを校務運営に最大限発揮する方法を考えましょう！
話題提供	南条支部
準備物	筆記用具

会場案内図



若狭湾エネルギー研究センターへのアクセス案内



【車の場合】

舞鶴若狭自動車道「敦賀南スマートIC」すぐ

※ETCカードを利用しない場合は、「敦賀IC」または「若狭美浜IC」利用

【JR・ハピラインふくい利用の場合】

「敦賀駅」からタクシーで約20分